

# ARAI NEWS

Arai (株)新井広武 〒330埼玉県大宮市東町2 12 ☎0486(41)3825-7

強い帽体がなければ安全なヘルメットは出来ない。安全でなければヘルメットじゃない。こう信じる Arai がFRPやGLCを採用し、輸入品のようなプラスチック製を敬遠するのは、その安全性に自信が持てないからです。

ではFRPならまったく安全かといえば、やはり問題はあります。厚みのコントロールのむずかしさもその一つです。市販のFRPヘルメットを買い集めて帽体の厚みを測定してみると、1mmちょっとしかない薄い箇所を見つけることも度々です。しかし、そんな箇所を含む帽体も外からは全くわからない

のがFRPのこわさ。わかるのは、運悪く薄い所を打ったときです。いくらFRPでも、薄い所は簡単に割れます。一方、だからこそ Arai は長い歴史の中で培われたノウハウを駆使して規定の厚みにコントロールしています。製造設備もすべて自社設計というほどの凝りようです。しかし、ここからが本題です。そこまで厳重に管理して作られた帽体も、Arai として使われるためには2度にわたる厳しい全数検査をパスしなければならないのです。

一方、だからこそ Arai は長い歴史の中で培われたノウハウを駆使して規定の厚みにコントロールしています。製造設備もすべて自社設計というほどの凝りようです。しかし、ここからが本題です。そこまで厳重に管理して作られた帽体も、Arai として使われるためには2度にわたる厳しい全数検査をパスしなければならないのです。

一方、だからこそ Arai は長い歴史の中で培われたノウハウを駆使して規定の厚みにコントロールしています。製造設備もすべて自社設計というほどの凝りようです。しかし、ここからが本題です。そこまで厳重に管理して作られた帽体も、Arai として使われるためには2度にわたる厳しい全数検査をパスしなければならないのです。

まず、成型部門の検査員が全数検査し、必要に応じて補正を加えたり、廃棄処分します。ここで合格品に検査コードが記入され、検査済であることが表示されます。そこで初めて品質管理部門の検査員による検査の対象になります。この全数検査にも合格すると、2度目の検査にも合格した表示がされます。この2つの表示がないものは Arai になることは出来ません。

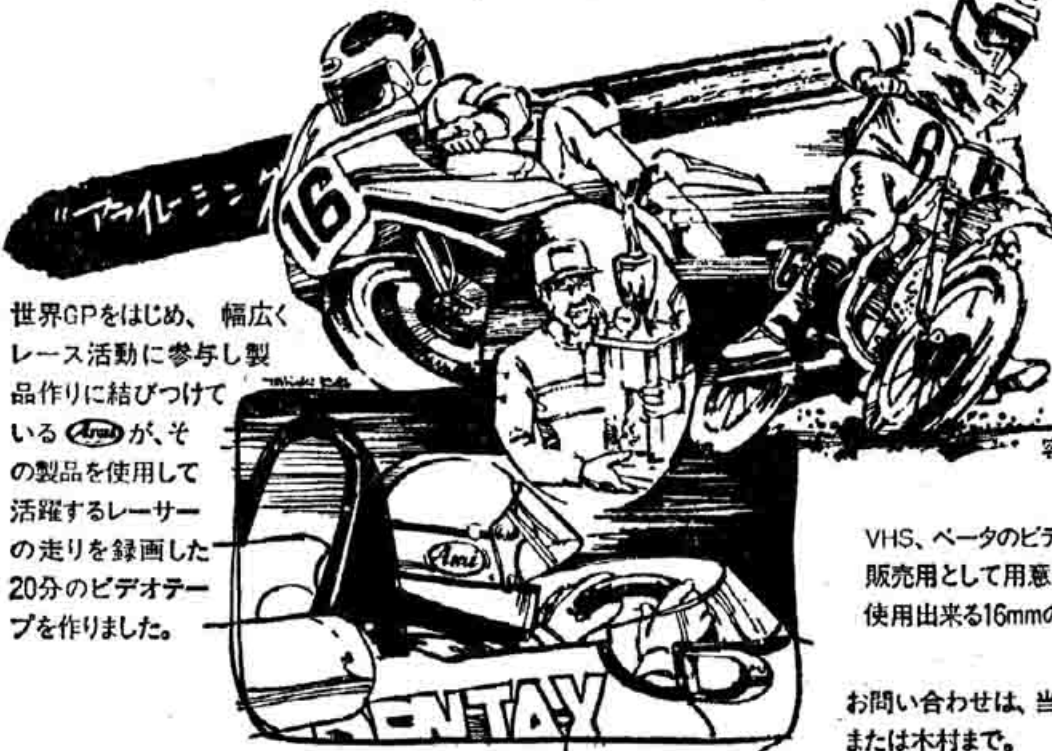
## 安全の秘密

Arai の技術をもってすれば、ここまでする必要はないのかもしれませんが。

しかし、不良'0'をめざすと、やはりここまでやる

ことになります。工場検査に来る世界各国の検査機関の方々も、こんなシビアなシステムは見たことがない、と驚かれています。検査一つにしてもここまでシビアにするからこそ、どのレーサーにも市販と同一規格のヘルメットを、そのまま安心して使っていただけるのです。

製品に対する自信は、努力のうらづけがあってこそ本物です。ここに説明したような目に見えない努力も、Arai を Arai にしている 秘密の一つです。



世界GPをはじめ、幅広くレース活動に参加し製品作りに結びつけている Arai が、その製品を使用して活躍するレーサーの走りを録画した20分のビデオテープを作りました。

ロードレースGPではフレディー・スペンサー、モトクロスGPでは83年チャンピオンのブラッド・ラッキー他、プロロマンスやノイスも。そして国内では、浅見貞男や四輪の星野一義選手の走りまでが見られるという、内容豊富なものです。

VHS、ベータのビデオカセットを貸出用、または販売用として用意してある他、学園祭などで使用出来る16mmのフィルムも用意しました。

お問い合わせは、当社0486(41)3825の五頭または木村まで。

お詫び

ここ数年、M・X・レーサーレプリカ他、数モデルのカラーを念のため、極度の品質となりお詫言をおかしております。お詫の言葉も数多くありますが、当社としましては、少しでも早くお届出来るよう鋭意努力しておりますので、ご理解の程お願い申し上げます。